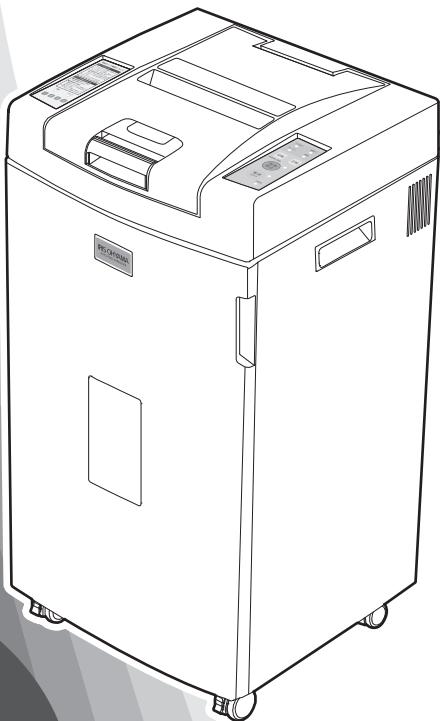
オートフィード シュレッダー

AFS280C

取扱説明書

本機は紙専用のシュレッダーです。他の目的に使用しないでください。

●このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
●ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
●この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
●本機は、製品出荷前に細断テストを行っております。細断テスト後に細断くずの除去を行っておりますがカッター刃などに付着した細断くずが輸送中に落下し、ダストボックスや本体に残っている場合があります。あらかじめご了承ください。

もくじ

ご使用の前に

ご使用方法

困ったときに

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上のご注意

ご使用になる前に、この**「安全上のご注意」**をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、**「警告」「注意」**の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

してはいけない「禁止」内容です。

! しなければならない「強制」内容です。

⚠ 警 告

●お子様には使用させない

傷害などの重大事故が発生する危険があります。

●髪の毛を投入口に近づけない

細断部に引き込まれる危険があります。

●投入口や排出口に手を触れない

細断部に引き込まれる危険があります。

●衣類の裾などを投入口に近づけない

細断部に引き込まれる危険があります。

●可燃性スプレーを吹き付けたり、潤滑油を塗布しない

引火して、火災やけがの原因になります。

●不安定な場所に置かない

転倒・落下によるけがや破損の原因になります。

●ネクタイ・ネックレスなどを投入口に近づけない

細断部に引き込まれる危険があります。

●引火性のもの（ガソリン、灯油、ベンジン、シンナーなど）の近くで使用しない

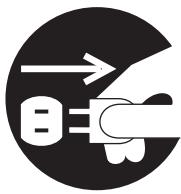
火災の原因になります。

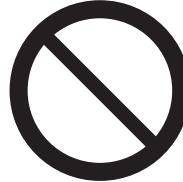
●自分で分解・修理をしない

火災・感電の原因になります。

●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因になります。

⚠ 警 告

●使わないときや、移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

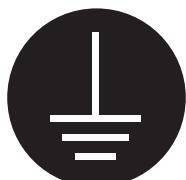
絶縁劣化により火災・感電の原因になります。

●上に乗ったり、ものを置いたりしない

転倒などによるけがや破損の原因になります。

●コードを傷付けたり加工したりしない

破損し、火災・感電の原因になります。

●万一煙が出たり、焦げくさいなど異常がある場合はすぐ主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く

火災・感電の原因になります。

●アース線の接続

接地接続は必ず、電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

⚠ 注意

●本体に水などをかけない

故障や火災の原因になります。

●AC100V電源以外では使用しない

故障や火災の原因になります。

●定格細断枚数・定格時間内で使用する

本機の定格時間は30分です。
それ以上の連続使用はしないでください。
また、連続使用後は必ず約１時間休止してください。

使用上のご注意

●トップカバーを閉める際は、手や衣類などをはさまない

けがや破損の原因になります。

●必要以上に逆転させない

故障の原因になります。

●カーボン紙、感熱紙、湿った紙、シール、タック紙、両面テープ、新聞紙などは入れない

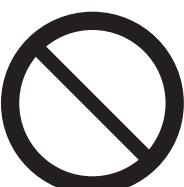
故障の原因になります。

●フィルム、OHPシート、ポリ袋、布、ビニール、フロッピーなどは入れない

故障の原因になります。

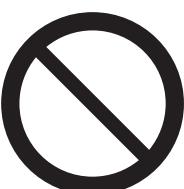
●細断くずをダストボックスいっぱいまでためない

細断性能の低下や故障の原因になります。

●クリップ、ピン、10号針より大きいステープラの針などは必ず取り除いてから入れる

●テレビ、ラジオなどの近くで使用しない

テレビ、ラジオなどに雑音が入ることがあります。

●高温多湿の場所、冷暖房機のそば、ほこりの多い場所で使用しない

故障の原因になります。

●付属のダストボックス以外は使用しない

故障の原因になります。

●キャスターで段差を乗り越えることはしない

段差のある所を移動する際は持ち上げてください。キャスターの破損の原因になります。

●天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償は致しかねます。

●製品および梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。

各部の名称

■本体

手差し給紙用投入口
トップカバー
バックル
本体
正面扉
アース線
※必ずアース端子
に取り付ける
キャスター
アジャスター(後2箇所)
ストッパー(前2箇所)
電源コードホルダー
電源コード
電源プラグ
後ろから見た図
固定用蝶ボルト
イオン発生装置
ゴミ捨てセンサー
裏面から見た図
紙押さえローラー
最大セット枚数の目安ライン
トップカバー
スイッチ
紙送りローラー
ロックピン
主電源スイッチ
自動給紙用トレイ
正面扉スイッチ
紙感知センサー
ダストボックス
※ゴミ袋をセットして使用します
70L用(90×80cm)ゴミ袋サイズ(推奨)

■操作パネル

解除ランプ(緑)
トップカバーのロックが解除されたときに点灯します。

ロックランプ(赤)
トップカバーがロックされたときに点灯します。

ゴミ捨てランプ(赤)
ダストボックスの細断くずが満杯になると、ランプが点灯し、細断を停止します。ランプ点灯時にはアラーム音「ピー」が3回鳴ります。

紙詰りランプ(赤)
適正細断枚数以上の紙を細断しようとしたときや、紙詰りを起こしたとき、ランプが点灯し、細断を停止します。ランプ点灯時にはアラーム音「ピー」が3回鳴ります。

過熱ランプ(赤)
定格時間を超えて運転を続けるなど、モーターの温度が異常に上昇したときに、ランプが点灯し、自動的に細断を停止します。

暗証ロックボタン
4桁のパスワードを入力し、トップカバーをロックすることができます。

オープンランプ(赤)
トップカバーを開けたり、正しく閉まっていないと、ランプが点灯し、細断を停止します。

逆転ボタン
ボタンを押し続けている間だけ、カッターが逆転します。

正転ボタン
ボタンを押し続けている間だけ、カッターが正転します。

※正転・逆転ボタンを交互に押す際は、連続で押さず、約2秒間の間をおいてから押してください。連続で押すとモーター保護のため、動作まで時間がかかります。

ゴミ捨て
紙詰り
オープン
過熱
逆転
正転
緊急停止解除
緊急停止
電源スタート
主電源

緊急停止ボタン
細断時に押すと緊急停止します。

※解除する際は、逆転ボタンを押します。

電源・スタートボタン
ボタンを押すと電源が入り、細断可能状態になります。

※電源を切る際は、主電源スイッチを切にします。

緊急停止ランプ(赤)
緊急停止ボタンを押すと、ランプが点灯します。

電源・スタートランプ(緑)
電源・スタートボタンを押すと、ランプが点灯します。

主電源ランプ(橙)
主電源スイッチを入れると、ランプが点灯します。
※正面扉が開いていると点灯しません。

準備する

1　次のような場所に置く

●電源コンセントの近い場所
・電源プラグの抜き差しが簡単にできるようにしてください。

●湿気が少なく、風通しの良い場所
・ サビや結露の発生をおさえます。

●丈夫で水平なところ
・じゅうたん、たたみ、塩化ビニール製の床材では、変形・変色のおそれがありますので、下に板を敷いてください。

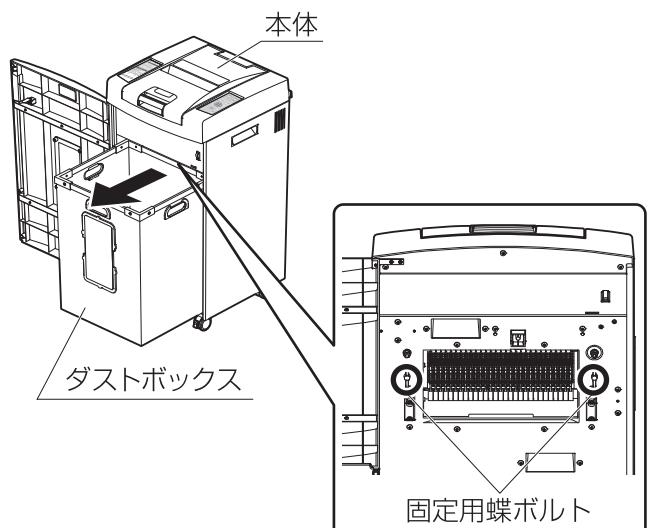
●放熱スペースを確保できる場所
・ 壁や家具などからは10cm以上離してください。

●ペットや小さなお子様の手の届かない場所
・ 危険ですので、絶対に使用させないでください。

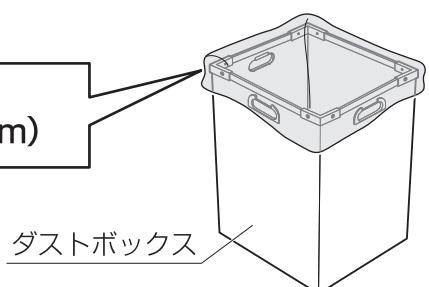
2　本体を設置する

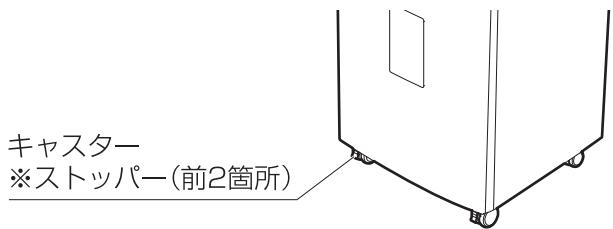
①パッケージから本体を取り出します。

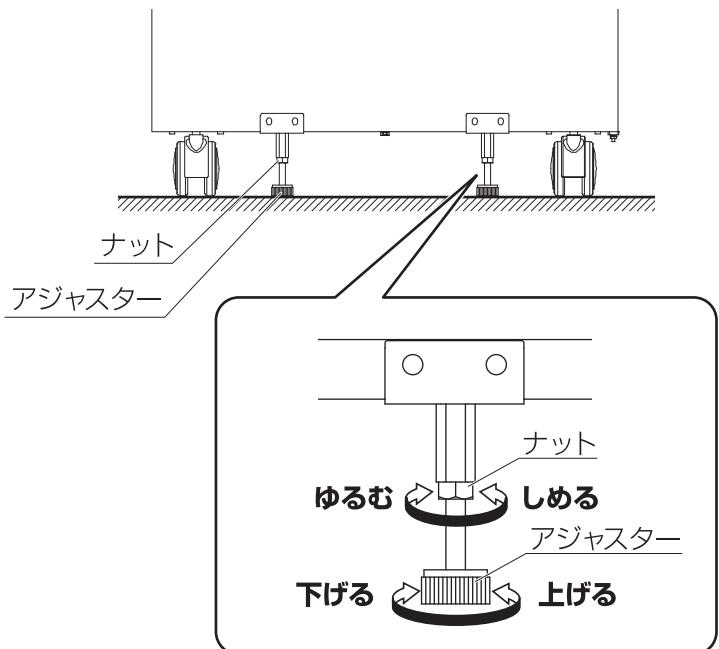
②正面扉を開けて、ダストボックスを取り出し、
本体の中（マシン裏面）に固定された蝶ボルト
2本を取り外します。

本機は、輸送時の事故防止のためにカッター部が
本体に固定されています。
初めて使用する前に、固定用蝶ボルトを取り外して
ください。

 警告　固定用蝶ボルトの側にカッター開口部がありますので、手を触れないように注意してください。けがをする恐れがあります。

 注意　外した固定用蝶ボルトは将来の移動や修理のために、大切に保管してください。

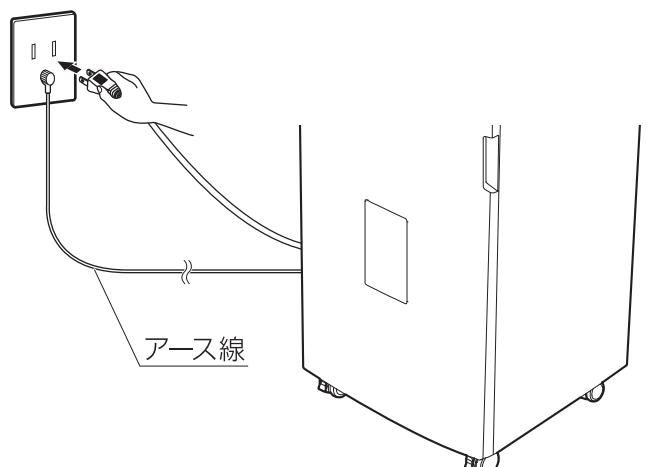
③ダストボックスにごみ袋をセットして、本体に
セットします。

準備する（つづき）

④キャスター（前2箇所）をロックします。

⑤アジャスター（底部後方2箇所）を調整します。
転倒防止の為に、底部後方に取り付けてある
アジャスター（2箇所）を床面に接するまで回して
調整してください。アジャスターがゆるまない
ように、市販のスパナ（二面幅10mmのもの）
などを使用して、ナットを締め付けてください。

※製品を移動する際は、ナットをゆるめた後に
アジャスターを上げてから移動してください。

3 電源コンセントに差す

■アース（接地）について

万一の感電事故防止のために、アース（接地）
を接続してください。

アースを接続してはいけないところ
●水道管（感電の危険）
●ガス管（爆発の危険）
●電話線や避雷針のアース（落雷のとき危険）
法令などで禁止されています。

アース線

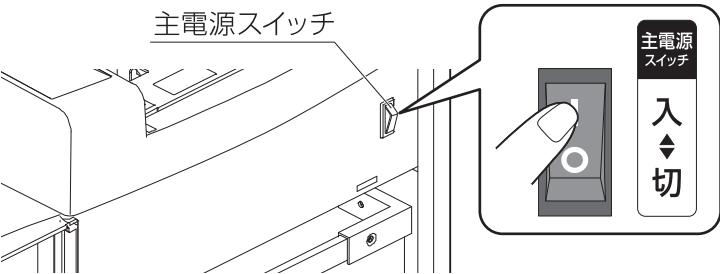
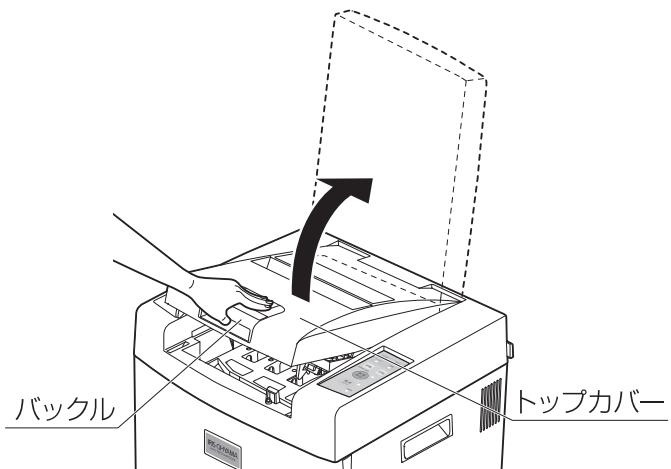
■アース線の接続のしかた

アース線をコンセントの専用端子に接続してください。

●アース端子がない場合
お買い上げの販売店に依頼し、アース工事（D種接地工事）をしてください。
（アース工事費は本製品の価格には含まれていません）

紙の細断方法　※自動細断

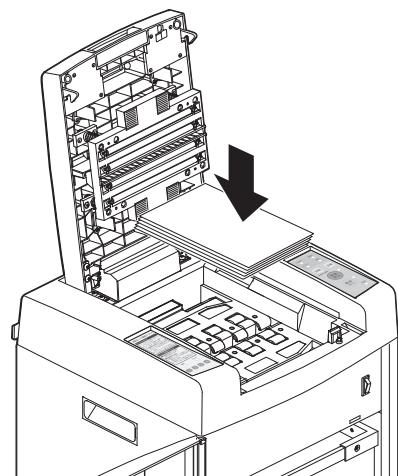
1 正面扉を開け、主電源スイッチを入れて正面扉を閉める 主電源ランプが橙色に点灯する

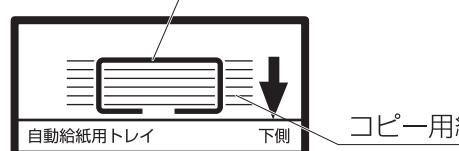
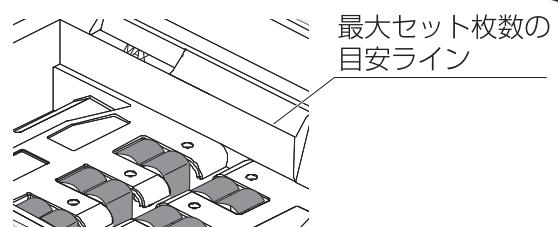
※正面扉が開いていると主電源ランプは点灯しません。

2 バックルを上げながら、トップカバーをしっかりと引き上げる

3 自動給紙用トレイに細断する書類を重ねてセットする

細断する用紙は揃えてから自動給紙用トレイ中央にセットしてください。不揃いの場合、紙詰まりの原因になります。

●一度にセットできる枚数

A4 コピー用紙（上質紙64g/㎡）　**280枚** 以内

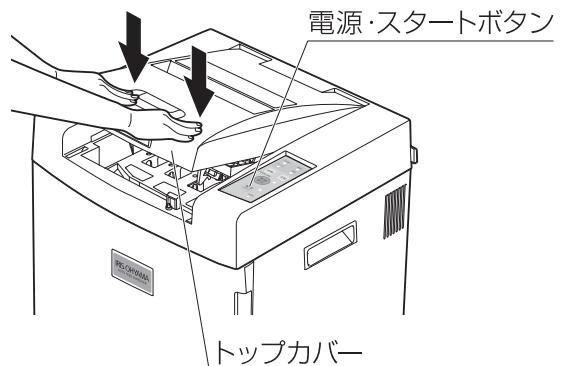
●紙の細断能力は紙質、湿度などにより変動します。
●サイズの異なる紙が混ざっている場合、自動細断をしないでください。紙詰りの原因になります。
●連続使用は30分以内です。
●連続使用後は必ず約1時間休止してください。

ステープラ（ホッチキス）について

●ステープラの針は、10号針まで自動細断可能です。ただし、とめる箇所が多かったり、とめ方が悪かったりした場合は、自動細断できない場合があります。
●25枚以上綴じられている書類は自動細断しないでください。
●ステープラでとめた書類を自動細断するときは、針の方向を図のように隙間が下向きになるようセットしてください。

●用紙をセットするときは、自動給紙用トレイ脇の高さ〔最大セット枚数の目安ライン〕をこえないようセットしてください。用紙が多すぎるとトップカバーが閉まらなかったり、動作不良の原因になります。
●自動細断できる用紙サイズは、A4、A5、B5サイズとなります。
●自動細断はコピー用紙のみを細断してください。厚みの違う葉書などは紙詰まりの原因になります。

紙の細断方法　※自動細断（つづき）

4 **セットした後、トップカバーを閉めて、電源・スタートボタンを押す**

電源･スタートランプが緑色に点灯して、細断を開始します。

※トップカバーが閉まっていないと細断が開始されません。
　オープンランプが消灯していることを確認してください。

 注意　トップカバーを閉める際は、手や衣類などをはさまない様、十分ご注意ください。

5 **細断が終了すると、自動的にカッターの回転が止まる**

6 **使い終わったら主電源スイッチを切り、主電源ランプの消灯を確認する。**

●付属のダストボックス以外は使用しないでください。
●長時間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

※カッターの回転が止まってから細断しない状態が約5分間続くと、電源･スタートランプが消灯し、自動的に電源オフになります。（オートオフ機能）

細断が途中で止まった場合　※自動細断

自動細断中に用紙が詰まると細断を停止します。用紙が詰まると、紙詰りランプが点灯し、アラーム音「ピー」が3回鳴ります。次の手順に従って用紙を取り除いてください。

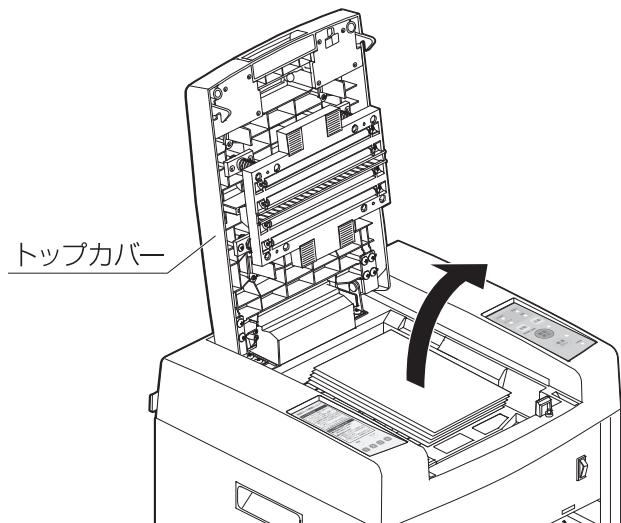
1 **トップカバーを開け、セットした用紙を自動給紙用トレイから取り出す**

※紙詰まりを検知すると、オートリバース機能が働き、詰まった紙を上部へ押し戻します。

2 **自動細断できなかった用紙を取り除き、細断する用紙を揃えて自動給紙用トレイ中央にセットする**

※紙詰まりエラーが発生した時は、エラー解除のためにトップカバーの開閉が必要です。

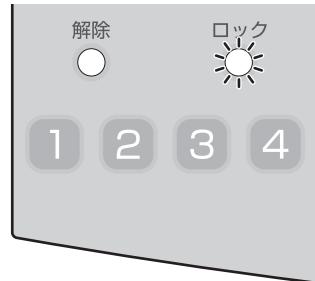
3 **トップカバーを閉め、電源・スタートボタンを押して細断を再開する**

 注意

細断が途中で止まった状態で放置しないでください。
過熱ランプが点灯している時は、主電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて約1時間待ってから、詰まっている用紙を取り除いてください。

暗証ロック機能

自動細断時に、その場を離れても、トレイの中の書類を抜き取られることのないように、トップカバーをロックすることができます。

ロックするには

①主電源スイッチを入れる
②トップカバーを開ける
③紙を自動給紙用トレイにセットする
④トップカバーを閉める
⑤電源・スタートボタンを押す
⑥自動細断が開始される
⑦暗証ロックボタンで任意に4桁のパスワードを5秒以内に入力する
※ボタンを押すたびにロックランプ(赤)が点滅します。
※パスワード入力中に5秒よりオーバーした場合、解除ランプ(緑)が5回点滅し、入力がリセットされます。再度、4桁のパスワードを5秒以内で任意に入力してください。
⑧ロックランプ(赤)が点灯し、トップカバーがロックされる

ロックを解除するには

●自動細断が終了した場合
自動で解除される

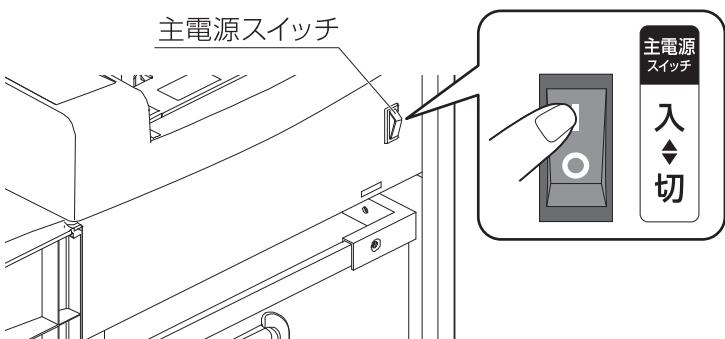
●自動細断中の場合
①暗証ロックボタンで設定した4桁のパスワードを5秒以内で再入力する
※ボタンを押すたびに解除ランプ(緑)が点滅します。
※パスワード入力中に5秒よりオーバーした場合、ロックランプ(赤)が5回点滅し、入力がリセットされます。再度、4桁のパスワードを5秒以内で再入力してください。
※間違ったパスワードを入力した場合、ロックランプ(赤)が5回点滅します。
※3回パスワードを間違えて入力した場合、ロックアウトされ、ロックランプ(赤)が連続点滅します。その場合、細断終了後に自動ロックが解除されます。
※「紙詰り」または「過熱」ランプが点灯した場合、パスワードの再入力でロックが解除、もしくはランプが点灯してから30分経過後に自動解除されます。
主電源スイッチを切ってもロックは解除されません。

②解除ランプ(緑)が点灯して、トップカバーが解除される

紙の細断方法　※手動細断

1

正面扉を開け、主電源スイッチを入れて正面扉を閉める
主電源ランプが橙色に点灯する

※正面扉が開いていると主電源ランプは点灯しません。

2

電源・スタートボタンを押し、電源・スタートランプの点灯を確認する

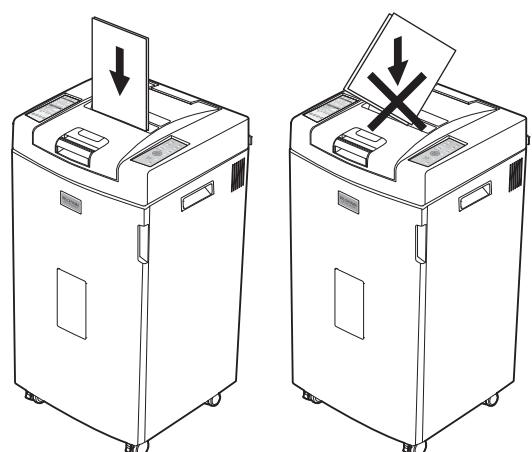
※電源･スタートボタンを押した後、セルフクリーニング機能が働き、カッターが自動的に約7秒間回転します。

3

細断したい紙を手差し給紙用投入口に入れると、自動的にカッターが回転し細断する

●一度に細断できる枚数

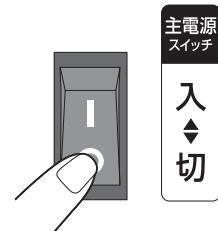
A4 コピー用紙（上質紙64g/㎡）　**8枚** 以内

●紙の細断能力は紙質、湿度などにより変動します。
●紙を斜めにした投入は紙詰まりなど、トラブルの原因となりますので、必ず**まっすぐ**入れるように注意してください。
●連続投入は避け、確実に細断しきってから次の投入を行ってください。
●投入口中央の紙感知センサーを通らないと作動しません。
●連続使用は30分以内です。
●連続使用後は必ず約1時間休止してください。

紙の細断方法　※手動細断（つづき）

4 細断が終了すると、自動的にカッターの回転が止まる

5 使い終わったら主電源スイッチを切り、主電源ランプの消灯を確認する

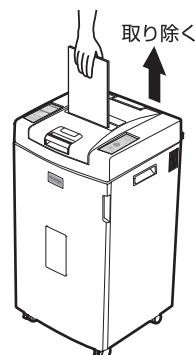
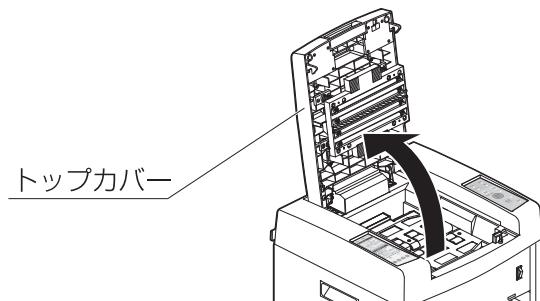
●付属のダストボックス以外は使用しないでください。
●長時間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

※カッターの回転が止まってから細断しない状態が約5分間続くと、電源・スタートランプが消灯し、自動的に電源オフになります。（オートオフ機能）

細断が途中で止まった場合　※手動細断

一度に多量の紙を入れたり、斜めに紙を入れると細断が止まる場合があります。次の手順に従って用紙を取り除いてください。

1 詰まった用紙を上に引き抜く

用紙を取り除きにくい場合は、無理に引っ張らず、左右にゆすりながら少しずつ引き抜いてください。

※紙詰まりを検知すると、オートリバース機能が働き、詰まった紙を上部へ押し戻します。

2 トップカバーを開け、用紙が残っていないことを確認する

3 トップカバーを閉め、電源・スタートボタンを押して細断を再開する

※電源･スタートボタンを押した後、セルフクリーニング機能が働き、カッターが自動的に約7秒間回転します。

 注意

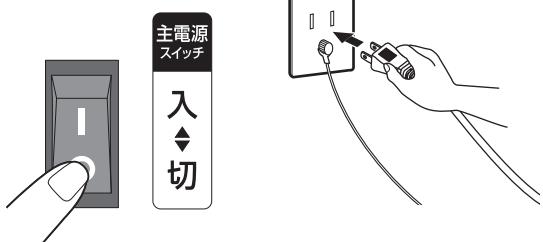
細断が途中で止まった状態で放置しないでください。
過熱ランプが点灯している時は、主電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて約1時間待ってから詰っている用紙を取り除いてください。

お手入れ方法

■本体のお手入れ

1 お手入れの前に、主電源スイッチを「切」にして、コンセントから電源プラグを抜いてください。

 注意

電源プラグを抜くときは、コード部を引っ張らずに必ず電源プラグを持って行ってください。

2 本体外側の汚れは、布に水でうすめた中性洗剤を少しつけて、拭き取ってください。

●ガソリン、ベンジン、シンナー、みがき粉などでは絶対に拭かないでください。

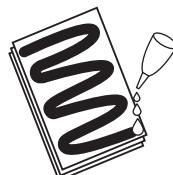
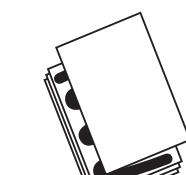
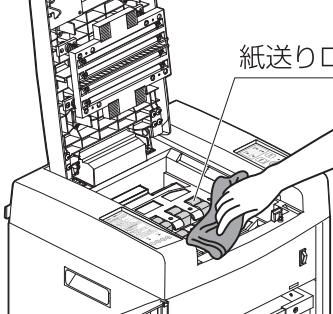
●本機は精密に調整していますので、ご自分での修理、解体は絶対にしないでください。

■カッター（細断刃）のお手入れ

●シュレッダー簡単お手入れシート（別売）を使用する場合

アイリスオーヤマ製シュレッダー簡単お手入れシートを手動細断してください。
細断するとシート内の潤滑油が刃に行き渡り、動作を滑らかにします。

●コピー用紙を使用する場合

①コピー用紙を3～4枚重ね、一番上の用紙にミシン油を塗ってください。

②ミシン油を塗ったコピー用紙の上に、さらにコピー用紙を1～2枚重ねます。

③手動細断にて細断します。

■紙送りローラーのお手入れ

長期間使用していると、紙送りローラーゴムに細断物のインクや紙粉が付着し、自動給紙が失敗することがあります。
自動細断が頻繁に失敗するようになったら、布に水をつけて固くしぼり、紙送りローラーの汚れを拭き取ってください。

 警告 揮発性や可燃性のスプレーは絶対に使用しないでください

こんな時には

■紙詰りランプが点灯し、細断停止した

オートストップ機能が作動しています。

●紙詰まりなどで、モーターに異常な負担がかかり、過電流が流れた時、電源を自動的に遮断して、ギヤ・モーター・基板を保護する機能です。

※紙詰まりを検知すると、カッターを自動的に約3秒間逆転させ、紙を上部へ押し戻します。

自動細断時：P10を参照し、詰まった紙を取り除いてください。
手動細断時：P13を参照し、詰まった紙を取り除いてください。

頻繁に紙詰りランプが点灯するときは

細断刃に紙くずが付着し、モーターに負荷がかかっている場合があります。シュレッダー簡単お手入れシート（別売り）をお使いいただくか、コピー用紙にミシン油などをしみこませて細断してください。（P14参照）

警告　揮発性や可燃性のスプレーは絶対に使用しないでください。

■過熱ランプが点灯し、細断停止した

サーマルプロテクターが作動しています。

●定格時間（30分）を超えるなどの連続使用によりモーターの温度が異常に上昇した時、電源を自動的に遮断してモーターを保護する機能です。
※定格時間は使用状況により前後する場合があります。

●主電源スイッチを切って電源プラグを抜いてください。
モーターの温度が下がるまで約1時間お待ちください。

それでも動作しない場合はアイリスコールまでお問合せください。

■ゴミ捨てランプが点灯し、細断停止した

ゴミ捨てセンサーが作動しています。

●細断くずがいっぱいになると自動停止する機能です。
①細断くずを捨てる前に必ず主電源スイッチを切ってください。
②ダストボックス内の細断くずを捨ててください。
③ダストボックスを本体にセットしてください。
④主電源スイッチを再度入れてください。

注意

ゴミの処分はお早めに
●ゴミ捨てランプが点灯していなくても、こまめに確認して捨てるようにしてください。紙詰まりなどの原因となります。
●正面扉を完全に閉めないと電源が入りません。

こんな時には（つづき）

■オープンランプが点灯し、作動しない

トップカバーが開いていませんか？

●トップカバーが開いていると自動停止する機能です。
●トップカバーをしっかり閉めて、オープンランプの消灯を確認してください。

■電源・スタートランプが点灯しない

以下の項目を確認してください。

●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれているか
●主電源スイッチが入っているか
●正面扉が閉っているか
●電源・スタートボタンを押しているか

それでも電源・スタートランが点灯しない場合はアイリスコールまでお問合せください。

■緊急停止ランプが消灯しない

逆転ボタン（緊急停止解除）を押し、緊急停止ランプ（赤）を消灯してください。

■トップカバーが開かない

トップカバーがロックされていませんか？

●入力した4桁のパスワードを再入力して、ロックを解除してください。

3回パスワードを間違えて入力した場合、ロックアウトされ、ロックランプ(赤)が
連続点滅します。その場合、細断終了後に自動でロックが解除されます。また、
紙詰りなどで細断が終了できない場合、ロックが開始されてから30分経過後に、
自動で解除されます。その間、主電源ランプは点灯した状態にしてください。（P11参照）

他にもこんな機能や装置が付いています

●オートオフ機能
主電源スイッチを入れ、電源・スタートボタンを押してから、細断しない状態が5分間続くと、自動的に
電源・スタートランプが消灯し、停止状態となります。
細断を開始する場合は電源・スタートボタンを押してください。

●オートリバース機能
紙詰まりを検知すると、カッターを自動的に約3秒間逆転させ、紙を上部へ押し戻します。

●セルフクリーニング機能
電源・スタートボタンを押した後、カッターが自動的に約7秒間回転し、細断刃に付着した細断くずを
ダストボックス内に落とします。

●イオン発生装置
静電気の影響で細断くずがダストボックスに吸着したり、舞い上がったりするのを低減します。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状態	考えられる原因	処置
カッターが作動しない。	●電源プラグがコンセントから抜けている	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	●主電源スイッチが「切」になっている	●本体の主電源スイッチを入れてください。
	●オープンランプ(赤)が点灯している	●トップカバーを確実に閉めてください。
	●正面扉が開いている	●正面扉を閉めてください。
	●細断物が感知センサーを通っていない	●細断物は投入口の中央へまっすぐ入れてください。
	●クリップなどの金属片が刃の中にかみ込んでいる	●一度「逆転ボタン」を長押しして、かみ込んでいるものを取り除いてください。
	●紙が投入口に入ったままになっている	●紙詰まりです。 自動細断の場合は(P10参照) 手動細断の場合は(P13参照)
	●紙詰りランプ(赤)が点灯している	
	●過熱ランプ(赤)が点灯している	**サーマルプロテクターが作動しています。** ●主電源スイッチを切って電源プラグを抜いてください。モーターの温度が下がるまで約1時間お持ちください。(P15参照)
	●ゴミ捨てランプ(赤)が点灯している	❶ 細断くずが満杯です。 ❷ 細断くずを捨てる前に必ず主電源スイッチを切ってください。 ❸ ダストボックスの細断くずを捨ててください。 ❹ ダストボックスを本体にセットしてください。 ❺ 主電源スイッチを再度入れ直してください。

故障かな?と思ったら

状　態	考えられる原因	処　置
細断中に止まった。	●紙詰りランプ(赤)が点灯している	●紙詰まりです。 自動細断の場合は (P10参照) 手動細断の場合は (P13参照)
	●過熱ランプ(赤)が点灯している	**サーマルプロテクターが作動しています。** ●主電源スイッチを切って電源プラグを抜いてください。 モーターの温度が下がるまで約1時間お持ちください。 (P15参照)
	●ゴミ捨てランプ(赤)が点灯している	❶ 細断くずが満杯です。 ❷ 細断くずを捨てる前に必ず主電源スイッチを切ってください。 ❸ ダストボックスの細断くずを捨ててください。 ❹ ダストボックスを本体にセットしてください。 ❺ 主電源スイッチを再度入れ直してください。

それでも解決できないときは

●ご購入の販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。

 警告　ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

仕様

電源	AC 100V　50Hz/60Hz
定格消費電力	290W（50Hz）／330W（60Hz）
投入幅	約216mm
細断幅	クロスカット約4×10mm
細断速度	約3.5m／分（50Hz）　・　約4.2m／分（60Hz）
定格細断枚数	A4コピー用紙（上質紙64g/㎡）　手差し8枚
最大給紙枚数（自動細断）	A4コピー用紙（上質紙64g/㎡）　280枚
安全装置	過熱保護のサーマルプロテクター／過電流保護のオートストップ回路 トップカバースイッチ／正面扉スイッチ
定格時間	30分
コードの長さ	約3m
外形寸法	幅約43.5×奥行約44.0×高さ約86.6cm
重量	約36kg
主要材質	ABS樹脂、ポリカーボネート、ポリプロピレン、ポリスチレン、スチール
ダストボックス容量	約60ℓ

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。　MADE IN CHINA

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買上げの際に、所定の事項が記入されている保証書を販売店より必ずお受け取りください。
保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、お買上げ日より1年間です。
無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、保証書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
詳しくは、保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理致します。

■補修用性能部品の保有期間について

弊社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低5年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な点は

お買上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。